

## 第22回「戦争と医の倫理」の検証を進める会 世話人会会議報告

- ◇日時 2012年10月8日(土) 10時30分～16時 全体会議  
◇場所 東京・保団連会議室  
◇参加者 赤羽根巖、石川徹、西山勝夫各代表世話人、小島莊明、光石忠敬、吉中丈志各  
常任世話人、岡田朝志、刈田啓史郎、川嶋みどり、村林彰各世話人  
(事務局)相場康文、杉浦秀明、木村徳秀、小林耕治、室井正、曾根貴子各氏  
◇議長 赤羽根巖代表世話人

### ◇報告及び協議事項

#### 1. 第21回各世話人会(12.9.2)会議報告の確認について

事務局より、会議報告の要点説明がありました。

#### 2. パネル集の発行(12.10.8)について

- (1) パネル集の発行について、本日の世話人会開催日付で発行したことの報告があり、完成した「パネル集」を配布した。
- (2) 「パネル集」の関連で、DGPPN シュナイダー会長談話を邦訳した岩井論文抜き刷り資料は、発行が少し遅れ10/12に保団連着の予定であること。これを付録資料とすることを確認した。
- (3) 明治大学登戸研究所資料館より、同大学生田キャンパスの書店(丸善)で販売したいとの要望がありました。
- (4) 多数冊注文の場合の割引については、10冊以上で2割引(送料当会負担)とし、それ以下の場合は、定価通り(送料購入者負担)とする。なお、郵便口座振込料は、いずれも当会負担とする。
- (5) パネル集 5カ国語版の出版について  
西山代表世話人より、「パネル集」について日本語版をベースに英語、ドイツ語、中国語、朝鮮語に翻訳作業していることに関連し、今後の国際活動も念頭に提案があった。  
その要点は、①目的—国際的機会での広報、国際活動の開拓、②編集の基本—日本語をベースとし、左を日本語、右を各国語での横4段併記で編集(目次、趣意、宣言は各国ごとにページ割当)。③定価は5,000円以下を目指す、④当面の国際展示—731部隊遺跡博物館、⑤編集体制をとり、発行は当会とする。  
以上の提案については、当面、現在進行中の各国語翻訳版の作成に努力することとし、5カ国語をまとめた「パネル集」を発行するかどうかについては、その必要性などについて、さらに検討することとした。
- (6) 翻訳作業の予定と発行見積もりについては、①小島常任世話人より、英語訳の途中までが配布され、意見を寄せて欲しいとの要望があったこと、②その他の翻訳については、年末を目標に作業中であること、③発行部数と見積もりは、英語版200部、他は各60部で、三恵社見積もり合計で668,640円が報告され了承。

#### 3. パネル展示の開催状況、及びマスコミ等への広報について

- (1) 明治大学登戸研究所資料館(9/12～11/5)で展示を開始したこと。及び、立命館大学国際平和ミュージアム(9/14～10/8)については、京都新聞(9/19夕刊)が報道したことと、来場者アンケートで若い世代からも「日本人として知らなければならないと強く

感じた。ぜひパネル全体を知りたい。一般の人にも医の倫理は大切」などの声が寄せられていることが紹介された。

(3) マスコミへの案内については、記者個人約 70 人、報道機関約 40 社宛に送付（送信）したこと。京都の関係では、「コンソーシアム京都」での掲示を申請し許可を得て掲示したこと。京大記者クラブにもチラシを配布し、機会を見て記者説明会を予定したいこと。

会場となる京都大学については、吉田、伏見、桂各キャンパスの窓口に伺い、それぞれ各関係先ポストと掲示場所にチラシを配布した。また、近畿の各大学については、医学連を通じて学内での広報を依頼したことなどが報告された。

#### 4. 国際シンポジウム開催の準備について

事務局より、提案（メモ）にもとづき準備状況の概要が提案され、出された意見を反映して進めることとした。確認の要点は下記のとおり。

- ①「国際シンポジウム（案）」の配付資料については、表紙掲載のプログラムを別紙として整理し、細目の進行予定表も準備する。シンポジウム関係者のプロフィール、参加者アンケート、質問用紙等を作成する。
- ②懇親会については、参加費 6,000 円、事前申込みで準備する。
- ③「参加希望者集約のお願いと懇親会参加申込みのご案内」を一部修正し、関係先に案内する。
- ④パネル展示会場の配置図について検討し、ホールⅡ、Ⅲをパネル展示会場（DVD や書籍販売を含む）、ホールⅠを懇親会場とする。
- ⑤見積明細、使用料明細、通訳申込確認事項について、京大生協から出された内容を確認し、会場については不要な日、時間はキャンセルする。
- ⑥「事務局の責任体制と要員のお願いについて」の依頼案文を確認し、速やかに近畿関係の保険医協会、民医連に協力をお願いする。

#### 5. 次回日本医学会総会等への対応について

- (1) 第 29 回日本医学会井村会頭への再要請（実務担当事務局含む）  
2/13 発信の要請に返答がなく、医学会総会事務局の連絡先が公表されたことから、9/28 付けで再要請したことが報告された。
- (2) 日本医学会高久会長との懇談について  
10/19 に、京都国際会館で面談が予定された旨の報告が行われた。
- (3) 「第 29 回日本医学会総会 2015 関西」の概要について、HP に掲載の内容が紹介された。

#### 6. その他

次回開催予定 11 月 4 日（日）10：30～16：00 保団連会議室

以上